

ルミナルタイプ乳癌の術後補助療法についての再検討

1. 研究の対象

2005 年から 2015 年に当院で手術施行した術前化学療法例を除く luminal タイプ乳癌 の患者さん

2. 研究目的・方法

カルテから臨床病理学的所見、術後補助内分泌療法の有無及び予後について情報を収集し、解析します。

3. 研究期間：実施許可日 ～ 2027 年 6 月 30 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

収集する情報：年齢、性別、病歴、手術術式、乳癌のステージやサブタイプ、再発の有無、予後 等

5. 研究組織

新潟県立がんセンター新潟病院 乳腺外科 五十嵐 麻由子、金子耕司、神林智寿子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院（乳腺外科）

当院研究責任者：（五十嵐 麻由子）

連絡先：新潟市中央区川岸町 2 丁目 15 番地 3

TEL：025-266-5111